

(9) 広報7月号の消防団特集及び消防団について、自由にご記入下さい。(自由記載)

『どこの地域の消防団も高齢化が進み、活動できなくなっている。』と先日TVで言っていましたが、写真を見ると若い方が参加されているのでちょっと安心しました。

いざと言う時に頼りになる。

いつも消防署の前を車で通るのですが、活動内容を知った今、これまで以上に頑張りたいという気持ちが強くなりました。

サラリーマンだとなかなか消防団の活動に参加できないだろうなと思いました。自営業の方で自分で仕事を調節できれば、もしくはきちんと定時で出退勤出来る方でないと、毎日夜中に帰宅してる人には、訓練や緊急の出動はできないと思います。専業主婦でも、子どもが小学生くらいまでの間はなかなか難しいと思います。

長久手で消防団員が減っているのは、サラリーマンや小さい子を育てている人口の比率が増えたからではないでしょうか。

町を守るために必要ですが、消防団にこだわらず自治会単位などで個人の負担が大きくなならないようなシステムを作った方が良いのではないかと思います。

どんな活動をしているとか、女性消防団もあるとか知らなかったことも多々あったので特集されてよかったと思う。写真を見て地元出身や市役所勤務の人が多そうなので、もっと広く声をかけ参加する人を集めたり、機会を作り存在意義を提唱してはどうでしょうか？

もっと、消防団の活動(活躍)のアピール(宣伝)する事が必要ではないかと思いません。特に後に大人となる小学生へのアピールが長い目で見て効果的だと感じます。

以前は消防団の存在しか知りませんでした。具体的な活動内容などが分かり消防団が身近に感じられるようになりました。

活動の意義の大きさに加え、仲間同士のつながりに価値を感じておられる方が多いですね。いつ起きるかわからない災害に備えての自主的な活動をされている皆さんに、敬意を表します。

強力性と大変さはよく分かりました

今まで知らなかった消防団の活動を垣間見られてよかったです。また、個人的に知り合いの方が載っており、意外に思いましたが親近感が沸きました。

最近、救急車と消防車が一体となって緊急患者を移送しているけど、この方法は非常に効果がある。

使命感の限界のようなものを感じた。

思ったより団員数が少ないことに驚きました。

主人が消防団活動をしていましたので、仕事をしながらの活動、ご苦労だと思いますが、以前のように、夜中に団徴集が掛からなくなった分、家族としては、楽ちんになったのかな？と思います。ただ、ご苦労なのは、変わらずだと思うので、活動続けてください。

女性消防団員がいることに驚き、消防団のことが色々わかり良かったです。

女性消防団員がいることを初めて知りました。女性でもできる仕事があるということが興味深かったです。

消防団、消防署の全体的なデータと消防署と消防団の役割の中での個別データの中での説明、貢献度的な説明があるとさらに良いのでは

消防団に入っている人が身近にいないので、外からなんとなく見ていました。団員数の減少は残念ですが、ほとんどボランティアでの扱いなので仕方ないです。一般の人が参加するとしたら、報酬の引き上げも視野に入れてほしい。

消防団の方の詳しい活動等がよくわかって非常に良かった。

消防団の方々の写真を見て、若いパワーを感じました。消防士さんだけでなく、地域の消防団の活性化が災害に強い市を作っていくんだ、と思った。

消防団は参加したいと思っても仕事の就業時間の関係上難しかったり、会社の理解が必要のため、サラリーマンはなかなか参加しにくい

消防団活動、大変お疲れ様です。消防団と消防署員の違いについてもう少し説明があるとよかったですのではと思います。

親がかつて所属していた消防団。そういった団体があるということを知っていた程度で、具体的な活動内容までは今回の記事を見るまで理解していなかった。興味を持つことが出来た。

積極的に参加している人達がいてすごいと思いました

他に仕事を持ちながら地域の防災活動をしている大変さを感じました。

団員のプライベートというか、生活の中でどう消防団の活動を組み込んでいるのか、家族はどう協力しているのかが分かると入団希望を考える人も増えると思う。

活動内容は分かったが、まだ遠い存在な感じがする。

地域の役に立ちたいと消防団に入りたいと思っている人はたくさんいると思います。特集のテーマはとても良かったと思います。一般的な会社員の方で消防団に入られている団員の1ヶ月のモデルケースを書いてもらえらるともっと具体的でイメージがわき、自分も入団してみようかと考える人が増えるのではないのでしょうか。

長久手の消防団についてはじめて知りました。
地域のために働いてくださる消防団の方々には感謝します。

長久手消防団の活動内容が理解でき大変良い特集であった。

普段の仕事をされながら、消防団として地域に貢献されるのは 頭が下がる思いで
す
私は、年齢的にも参加は不可ですが 気持ちで応援したいと思います。

幼児のいるママでも団員になれたらいいのにと思いました。